

記者発表資料
配布日

平成25年5月20日

■ 同時発表先 : 広島市政記者クラブ
広島県政記者クラブ
合同庁舎記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

矢口川内水はん濫被害を防ぐために ～排水機場の放水訓練を行います！～

太田川と矢口川の合流部においては平成 17 年、22 年と立て続けに内水による甚大な浸水被害が発生しました。

このため、平成 24 年 7 月に国・県・市・地域が協働で内水対策を行う「矢口川総合内水対策計画」を策定し、国は平成 29 年度の完成に向けて今年度より排水機場の増設(4m³/s→12m³/s)に着手することになりました。

現在既に設置されている排水機場(4m³/s)については、梅雨及び台風など出水期に備えて施設の状況を確認するため、下記のとおり設備の点検を兼ねた「試運転(放水)」を実施します。

記

日時:平成25年5月24日(金) 15:00～15:30頃

場所:矢口川救急内水排水機場(広島市安佐北区口田1丁目地先)

※ 小雨決行します。《出水等による中止の場合は、別途日程調整を行います》

<スケジュール(予定)>

24 日 AM 準備
15:00 操作手順確認訓練(約 15 分程度)
15:20 試運転(放水)開始(約 10 分程度)
15:30 試運転(放水)終了

太田川
シンボルマーク

<問い合わせ先>

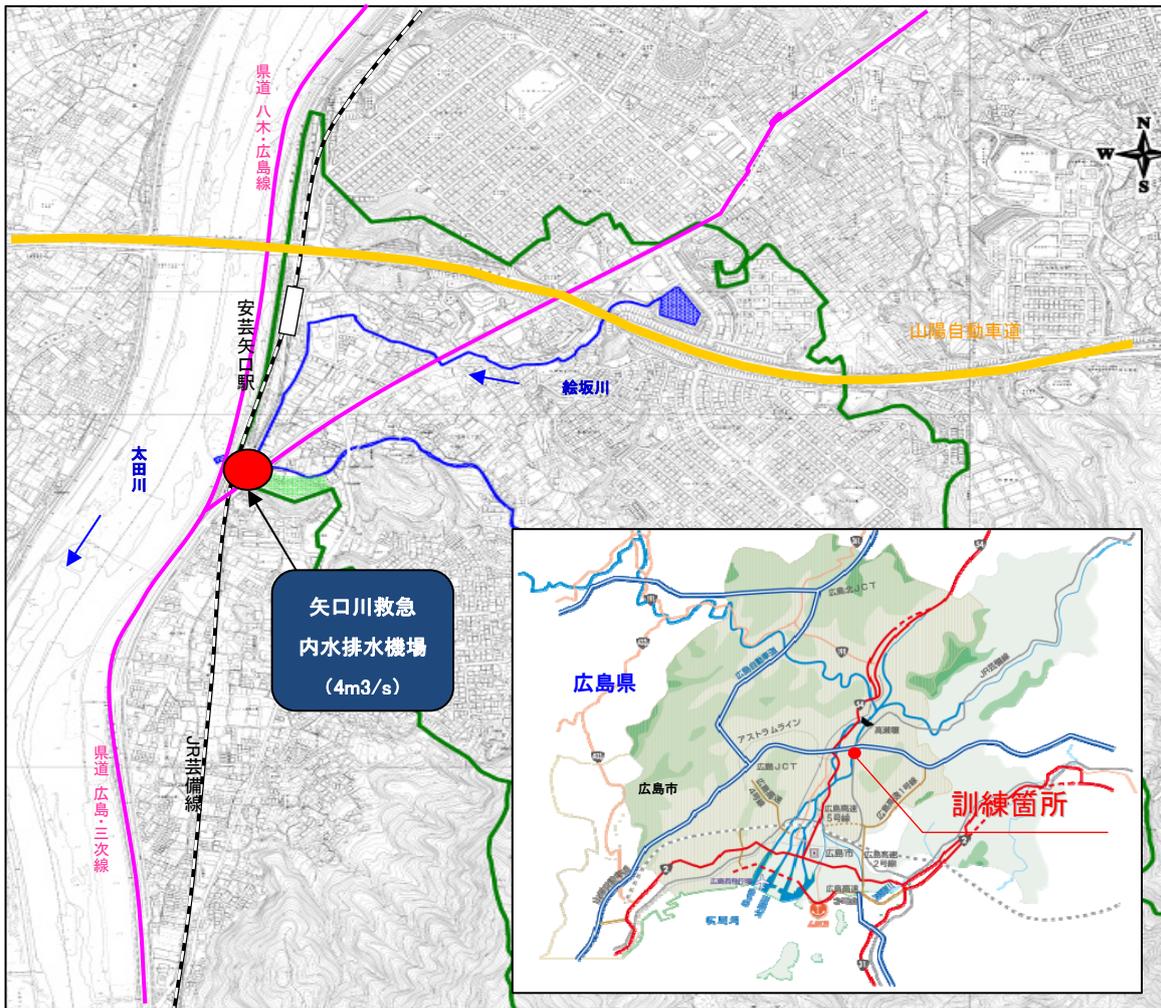
国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

副所長(管理・砂防) 犬山 正(いぬやま ただし)

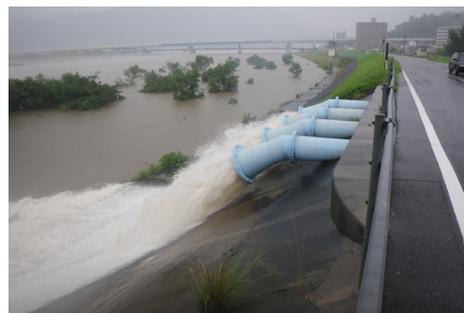
【担当】調査設計第一課長 榎谷 有吾(ますや ゆうご)

082-222-9245 (直通)

訓練箇所 位置図



昨年度の訓練の様子



H22 出水時の放流状況